



# 学校と社会の架け橋に

～いきる力をともに育む～



career base  
キャリアベース

---

2022年度 活動報告書



# 学校と社会の架け橋に

いきる力をともに育む



私たちキャリアbaseは「学校と社会の架け橋に」をスローガンに掲げ、高校生を中心とした若者に向け、社会に出る準備となる「キャリア教育と個別就労支援」また「居場所支援」を中心に行っているNPO法人です。柏市周辺での地域活動をメインに、明るく和やかに、日々活動をしています。

特に高卒就職を考えている高校生に対し、学校の教職員と連携しながら適切な就労が行えるよう支援活動に努めています。

高校生の就職環境はコロナ禍の影響を大きく受け、2021年の求人数は大きく減少し、卒業後の進路決定に大きな影響を与えました。2022年に入り求人数は回復の兆しをみせる一方で、卒業後の進路未決定者の割合は定時制・通信制高校も含めると約3割を超え、依然として高い水準のままであり、適切に求人情報が届いていない現状があります。この現状を少しでも打開するため、私たちは2021年より就職ガイダンス・個別面談を通じた就労支援をはじめました。高校生の就職希望者が「適切な時期に適切な情報を受け取り、就職に向けたトレーニングを受けることができる状態」を目指し、特に通信制高校などの進路指導部との連携には力を入れています。

また個別就労支援においては、昨今、社会問題化しているヤングケアラー・LGBTQの生徒や、グレーゾーンの生徒に代表される就職におけるハンディキャップを背負っている若者に対し、社会的な就業のセーフティネットワークの構築を目指し、少しずつサポートの輪を広げています。

変化の激しい時代の中でも、私たちキャリアbaseは「学校と社会の架け橋」となり、若者たちがひとりも取り残されることなく、安心して社会に出て働くことができる環境をつくっていきます。そして、いつでも拓かれた「おかえり」と「いってらっしゃい」のある港のような存在になれるよう、活動を続けていきます。



# 理事長からのメッセージ

今を生きる高校生に、社会との繋がりを



おかげさまでNPO法人キャリアbaseの設立から1年が経ちました。私たちを信用し、多くの機会をくださいました学校の先生方、たくさんの笑顔と希望をくれた高校生たち、就職の相談に乗っていただいた多くの企業の皆さん、そして我々の活動をご支援いただいている皆さんに、心より御礼を申し上げます。

設立以来、私たちの旗頭として提供してきたキャリア教育は、受講者数がのべ10,000人に迫っています。このキャリア教育の目的は、自分自身でしっかりと必要な情報を得て、主体的に進路を考え、社会に出る準備をしていくこと。子どもたちの「社会的自立」を目指して、ともに「助走時間」を過ごしています。また、何らかのハンディキャップを持った生徒や生きづらさを抱えている生徒には、個別の面談を繰り返し、進路決定に向けた伴走支援を行っています。一方で、一人ひとりの生徒たちと向き合うことは私たちにとって、自分たちの力不足を感じる時間でもありました。その都度、多くの関係者の皆さん、企業の皆さんのご助力に助けられ、一人ひとりにあった支援を実現することができています。

これらの活動を通して、キャリアbaseの価値はその「共創」にあると感じています。キャリア教育においても、就職に向けた情報提供やトレーニングはもちろんのこと、「より良い進路選択は充実した学校生活から生まれる」という考えのもと、活動の幅を広げ、1年生や2年生向けに取り組みを実施させていただく機会が増えました。中には生徒会主導のラジオ番組のコーディネートやスポーツコミュニケーション、地域社会の課題解決の探究時間など、直接的なキャリア教育に留まらないサポートも取り組みの一環として行っています。これらは各高校の先生方が持たれている現場の課題感から生まれてきたものです。コロナ禍でイベントが減り、学校やクラスの一体感が生まれていない、先生と生徒の間にまだ溝があって本音のコミュニケーションが出来ていない、SNSでのイジメが起こってしまっている等、多くの現場の声を率直にいただきました。

外部の第三者の立場を活かして、どのようにそれらの課題を解決できるか。ときには地域の企業の皆さんにも協力を仰ぎ、子どもたちの成長を多くの皆さんと「共創」する。皆さんとともに創りあげていく活動をこれからも続けていきます。

最終的な我々のミッションは「進路未決定のままの卒業を一人でも減らす」ことにあります。子どもたちが生きることを前向きに捉え、社会に参画していくように。さまざまな背景を持った子どもたちがいますが、どんな生徒であっても「生きやすい社会」にしていくために、多くの方と若者を受容し、ともに育てていく支援の輪を広げていければと思います。キャリアbaseの活動2年目も、どうか皆さまのご支援をいただければ幸いです。

NPO法人キャリアbase 理事長

草場勇介





# キャリア教育への取り組み

～じぶんnoteで未来を拓く～



## キャリア教育授業

主に一都三県の高校を中心に2021年4月より、キャリア教育やガイダンス・特別授業の実施に積極的に取り組んでいます。活動開始から1年半で、延べ9,971名の高校生と延べ650名の教職員に向けてガイダンスや授業を実施してきました。今年度は、特に通信制高校を中心に、就労教育のノウハウを盛り込んだ授業を行い「外部との連携を定着すること」「就職を希望している生徒の就職率が90%以上となること」を目指し、活動を行いました。

**じぶんnote**

オリジナルの教材作成にも力をいれています



▲ 面接対策用“じぶんnote”  
自己理解を深めます！

職業理解用“じぶんnote”

色々な職業を知り、可能性を広げます！

累計参加人数  
(生徒) 延べ **9,971** 人

累計参加人数  
(教職員) 延べ **650** 人

実施高校数  
延べ **66** 校

### 【実績高校(敬称略・順不同)】

鹿島学園高等学校(通信制)/鹿島朝日高等学校(通信制)/中山学園高等学校(通信制)/埼玉県立浦和第一女子高等学校(定時制)/埼玉県立草加南高等学校(全日制)/埼玉県立越ヶ谷高等学校(定時制)/星槎国際高等学校 鴨居学習センター・八王子学習センター(通信制)/大智学園高等学校(通信制)/ルネサンス高等学校 新宿代々木キャンパス(通信制)/立志舎高等学校(通信制)/飛鳥未来高等学校 池袋キャンパス(通信制)/千葉県立小金高等学校(全日制) 等

**Zoom授業**



通信制高校でのZoomを活用したキャリア教育授業

## 大阪府キャリア教育モデル事業

キャリアbaseの母体であるfor next株式会社では、大阪府教育庁が推進する「大阪府キャリア教育モデル事業」の2021年・2022年度の担当責任者としても活動しています。大阪府が指定したモデル高校の2・3年生向けに、進路や進学・就職に関するキャリア教育の企画・コンテンツ制作・授業の実施を一任されています。



実績高校(敬称略・順不同)

大阪府立大正白稜高等学校(全日制)／大阪府立伯太高等学校(全日制)

## 各種ガイダンス

キャリアbaseの強みの1つは“しなやかさ”です。フットワーク軽く、そして柔軟に、学校ごとのご要望や課題感に応じて授業企画をカスタマイズすることが可能です。先生方の「新しいことを取り入れようすると学校や教職員側の負担も大きいのでは…?」という不安も解消できるよう、学校ごとの状況を事前に丁寧にヒアリングし、サポートしていきます。

### ガイダンス一例

バルドラール浦安  
ラス・ボニータス  
所属 FP



### 「自分を好きになるガイダンス」

自分を知り好きになることで、子どもたちの自己肯定感や自分理解を高めるガイダンスです。①「過去」の自分を知るタイムマシンワーク→②周りからみた「現在」の自分の長所を知る陽口イベント→③これから自分の自分ワーク(未来)の3部構成で、授業が終わったころには自分のライフマップとなるようなワークシートが完成していく、卒業後など、将来見返したときに自分にとって大切な原点にいつでも戻ることが可能です。進学・就職に向けた自己理解への第一歩をサポートします。

### 「ラジオガイダンス」



### 「伝え方ガイダンス」



### 「企業ガイダンス」



### 「教職員向けセミナー」



### 授業の一例



講師 山下 洋輔

・元柏市議会議員  
・柏まちなかカレッジ学長



私たちは、「子どもたちの未来に直結する教育環境づくり」をテーマに、地域の子どもたちを地域で育むとともに、町の魅力発見や未来活性に繋がる活動も大切にしています。ハレカゼミは、「晴れ晴れ柏」を合言葉に私たちの本拠地を中心とした主に東葛地区の学校に向け「地域にかかる授業の提供」をおこなっています。さまざまな業界を通して地域で活躍する講師陣が、学校ごとに合わせカスタマイズした授業を行うことで、若者たちがもっと地元で活躍したいと思える機会を創出していくことを目指します。

かしわ創生プロジェクト～課題解決編～

“課題解決力”は社会に出てからも求められる、非常に重要なスキル。この授業では、現在の柏地域にある課題を取り上げ、リサーチやグループワークを通じて今ある課題をどのように解決していくのかを考え、アウトプットしていくことを目標としています。授業を通じて、自分たちの生活する柏地域への理解を深めつつ、地域とのつながりを大切にするキッカケを作ります。

ガイダンス平均満足度  
(5段階)

**4.3**



1.不満 2.やや不満 3.普通  
4.やや満足 5.満足

※2022年10月実施分まで

※アンケート回収ベースで算出

# 個別就労支援への取り組み

なりたい未来へ今をつなぐ

## CHECK 個別就労支援

近年社会問題となっているヤングケアラーやLGBTQ、母子父子家庭、虐待、ネグレクトなど、本人や本人の家庭の事情によって進学や就職に悩みを抱える生徒は年々増加傾向にあります。学校側のサポートだけでは難しい事例も増えてきています。キャリアbaseではそういった生徒や卒業生たちの支援対策の一環として、個別で進路相談をできる機会を設けています。進学・就職に限らず、就職(卒業)後のアフターケアも含め、学校側やリファー先と連携しながら幅広いサポートを行うためのハブとなる役割を担いサポートを行っています。

相談内容の多くが複数の課題から成り立っていることが多く、画一的な解決策はないため、一人ひとりの状況に寄り添ったサポートが必要となります。

### 実際の相談であった課題事例(在学生)

- 失声(しせい)中・対人恐怖症・就職希望
- 予期せぬ10代妊娠出産・シングルマザー・時短勤務就活と保活並行
- ネグレクト・ひとり親家庭
- 不登校・セクハラPTSD発症・男性恐怖症
- 手帳なしグレーゾーン・対人恐怖症
- 養護施設・親御さんの支援なし・依存

### 実際の相談であった課題事例(卒業生)

- ヤングケアラー・外国籍
- ステップファミリー・居場所探し・転職相談
- 外国籍・進路変更
- 外国籍・フリーター
- 手帳なし・LGBTQ
- 外国籍・ビザ問題・日本語力低い
- 身寄り無し・パワハラ・突然離職

## CHECK 面接対策

今まで面接対策などを行ったことがない生徒にとって、「企業が持っている欲しい人物像」に合わせて自分自身のPRを行うことは簡単なことではなく、面接に不安を抱えている生徒は数多くいます。そのような生徒に向け、1対1で面接対策が行える機会を設けており、本人が気づいていない「本人の魅力」と「企業の望む人物像」の中で重なり合う部分を一緒に探します。時には、その子の苦手な部分をポジティブ要素に変換しながら、企業に親近感を持ってもらえるように、その子にあったPRトークと一緒に探し面接対策を行っています。



福本真実

教職員専門のコーディネーターとして私学教職員の就職・転職を支援。2016年より高校生のための就職求人サイト運営会社にてキャリアコンサルタントとして高校生の就労支援に携わり、2021年よりNPO法人キャリアbaseにて学校と社会との接続を意識した「誰にでも開かれた港のような教育機関」を目指して活動中。

# 居場所支援への取り組み

いつでも誰かと繋がる港

キャリアbaseの居場所支援①

## 地域の進路指導室

東葛地区に在住の生徒フォローを協働します!!

※初回は先生を通して来校調整をした後に実施

real  
リアル



### 実施可能なプログラム例

- ①進路相談(進学・就職・その他)
- ②自己理解(RIASEC、TAエゴグラム)の実施と自己分析のフィードバック
- ③面接対策
- ④キャリアデザイン
- ⑤地元企業と繋がる  
※家から通える職場希望の生徒対象
- ⑥ボランティア体験ほか啓発活動への参加
- ⑦卒業後の仕事に関する悩み相談や転職相談
- ⑧その他(随時)

キャリアbaseの居場所支援②

## バーチャル居場所空間“ふらっぽ”



virtual  
バーチャル

“ふらっぽ”的語源は「ふらっとポート」。  
「ふらっとポート」とは「はじめの一歩(いっぽ)」と一緒に踏み出すための“ふらり”と立ち寄れる港のようない空間です。

バーチャル居場所空間“ふらっぽ”は、キャリアbaseでサポートしている生徒や教職員向けにつくられたバーチャル上の居場所空間です。『進路について相談したい』『なんとなく誰かと話したい』『友達や先生と待ち合わせて話がしたい』『各キャンパスの先生で集まって話したい』…など住んでいるエリアやコロナなどの社会状況に左右されず、気軽に話ができる場所としてはじめました。自分で選んだ好きなアバターでログインすることができる、顔出し無しのまま気軽に話せる空間になっていて、子どもたちの孤立や孤独に対するセーフティネットの役割も担っています。多種多様な生徒たちとのコミュニケーションツールの一つとして、第三の居場所空間、そして、横断的な“かけっこみ寺”的な役割を担っていけるよう、日々取り組んでいます。

### “ふらっぽ”の使用について

進路の相談がある場合は要予約制です。その他の目的でふらっぽの使用を希望される場合は、事前に事務局までご連絡をお願いします。

# 広報活動

## ●みなど通信

2ヶ月に1回発刊中



毎号手書きで  
心をこめて  
お届けします！



キャリアbase  
あすリード部  
倉持 杏子

2022年8月に記念すべき第1号を発刊しました！！みなど通信では、キャリアbaseの活動紹介や地域の素敵なお店・人・場所、他校の取り組みや多様な人々の活躍、わくわく情報、4コマ漫画などを中心に、皆さんにお届けしています。

NEWS  
2023年2月より  
公式ホームページ  
オープン予定!!

この度2023年2月に、待望のキャリアbase公式サイトのオープンが決まりました！私たちの日々の取り組みや活動状況、キャリア教育に関するトピックなど多数のコンテンツを盛り込んで行く予定です。正式リリースが決まりましたら、改めてご連絡いたします。

## ●団体概要

名称 特定非営利活動法人 キャリアbase

所在地 〒277-0827

千葉県柏市松葉町2-15-13

クキタビル1F・2F

メール career\_base@for-next.jp

役員(2022年10月31日現在)

理事 草場勇介(理事長)、斎藤克彦、宮本聰

監事 中島玲史(弁護士)

## ●学校内広報



2022年6月、鹿島学園高等学校/キャリアサポートセンターの大地先生・室町先生をお招きして、初のキャリア教育に関する座談会を開催しました。対談の様子は、鹿島学園の広報誌でも紹介いただきました。



career base  
キャリアベース

Check!

公式Twitterで  
日々の活動や  
地域の取り組みなどを  
発信中です!!

Twitter



私たちと一緒に活動しませんか？

一緒に活動してくださるサポーター・リファー先を募集中！

子どもたち一人ひとりの多様な課題に柔軟に応えていけるよう、私たちは様々なリファー先を募集しております。私たちの活動に興味をお持ちいただけましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先

メール: career\_base@for-next.jp

担当

福本、倉持

